

電力供給仕様書

1. 概要

- (1) 件名 下関市立大学で使用する電力の供給
- (2) 供給場所 下関市大学町二丁目1番1号
- (3) 業種及び用途 大学

2. 仕様

(1) 供給電気方式等

- ①供給電気方式 : 交流3相3線式
- ②供給電圧(標準電圧) : 6,000V (受電電圧: 6,600V)
- ③標準周波数 : 60Hz
- ④受電方式 : 常時1回線受電

(2) 予定契約電力、予定最大需要電力、予定電力使用量

資料1「月別予定契約電力・予定最大需要電力・予定使用電力量一覧」のとおり。

※入札に用いる数量は予定契約電力、予定使用電力量を用いる。

(3) 供給期間

2025年10月1日午前0時から2027年3月31日24時まで

18ヶ月間

(4) 電力量等の計量

- ①自動検針装置 : 有
- ②計量器の構成 : 電力需給用複合計器(記録型計量器)

(5) 需給地点、電気工作物の財産分界点及び保安上の責任分界点

本学の構内柱(引込柱)に本学が施設した開閉器の電源側接続点とする。

(6) 電気料金の算定方法

- ①電気料金は、各月ごとの契約電力及び使用電力量等により算定するものとする。
- ②電気料金は、次のアからエに掲げる料金を合算した額とする。
 - ア 基本料金 契約電力、基本料金単価及び力率を用いて以下の算式により算出する。
基本料金=契約電力×基本料金単価×(1.85-力率/100)
 - イ 電力量料金 使用電力量及び電力量料金単価を用いて以下の算式により算出する。
電力量料金=使用電力量×電力量料金単価
 - ウ 燃料費調整額 燃料費調整額は、以下の算式により算出する。
燃料費調整額=使用電力量×(燃料費調整単価)

エ 再生可能エネルギー発電促進賦課金 再生可能エネルギー発電促進賦課金は、当該地域を所轄する一般電気事業者が定める特定規模需要電気供給条件による。

③電気料金の算定に係る端数調整は次のとおりとする。

ア 契約電力の単位は1 k wとし、その端数は小数点以下第1位で四捨五入する。

イ 使用電力量の単位は1 k w hとし、その端数は小数点以下第1位で四捨五入する。

ウ 力率の単位は1%とし、その端数は小数点以下第1位で四捨五入する。

エ 電気料金は、小数点以下を切捨てる。

(7) 電気料金の請求及び支払い

請求の際には請求書のほかに、内訳（最大需要電力、契約電力、使用電力量、力率、単価、電気料金、燃料費調整額、再生可能エネルギー発電促進賦課金等）を添付すること。

(8) その他

①力率は、100%を保持する予定

②使用電力量等の検針後、検針結果（最大需要電力、契約電力、使用電力量、力率、単価、電気料金等）を速やかに通知すること。

③この仕様書に定めのない供給条件については、受注者の電気需給約款又は発注者の所在地を所轄する一般電気事業者が特定規模需給に対して定める標準供給条件（電気契約要綱）等を基に発注者と受注者で協議するものとする。

④別紙2、別紙3及び別紙4を遵守すること。

⑤その他必要な事項は、一般電気業者が定める託送供給約款による。